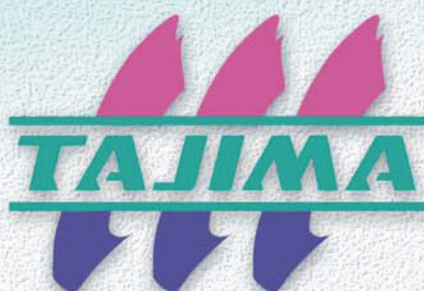


ユーザーズマニュアル

**UBCⅡ**

**(ボビンチェンジャⅡ)**





## まえがき

このユーザーズマニュアルは、本製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。内容を理解されたうえでご使用ください。

本書は、詳細において本製品の仕様と異なる場合があります。ご不明点がございましたら、販売代理店までお問い合わせください。

なお、「タジマ刺繍機の基本知識」、および「セットアップ要領書」は、本製品に対する知識を深めていただくうえでお役に立つものと考えておりますので併せてお読みください。

関連する製品の取り扱い方法については、マニュアル CD に収めてある専用のユーザーズマニュアルをご参照ください。

株式会社 **TISM**

## 安全上のご注意

本製品をお使いになる人や他の人への危害、損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を以下のように表記します。



誤って取り扱うと、死亡あるいは重傷<sup>[\*1]</sup>となる危険性がきわめて高い注意事項




誤って取り扱うと、死亡あるいは重傷<sup>[\*1]</sup>となる可能性のある注意事項





誤って取り扱うと、軽傷<sup>[\*2]</sup>を負う、または物的損害が生じる可能性のある注意事項

\*1: 感電、けが、骨折などで後遺症をもたらす、および治療に入院や長期の通院を要するもの。

\*2: 治療に入院や長期の通院を要さないもの。

: 禁止事項

: 守らなければ感電するおそれのある事項

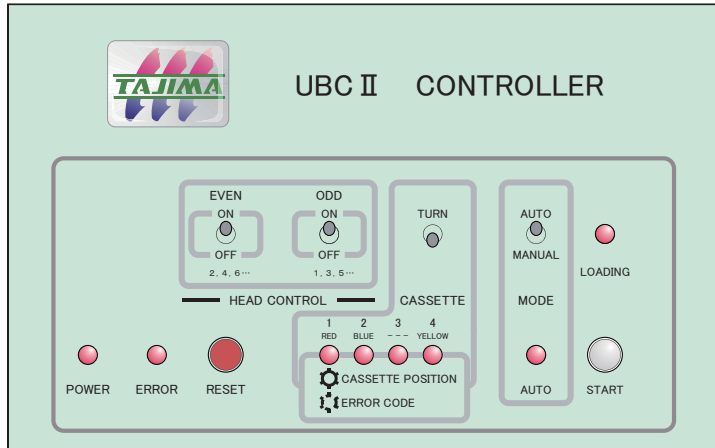
: 安全のために守っていただきたい事項

1 構成	1
1. 名称	1
2. コントローラ	2
2-1. スイッチ、表示ランプ	2
3. ヘッド用コントローラ	3
4. カセット	3
4-1. タイプ	3
4-2. 2極と4極の相違点	3
4-3. カラーシール	4
2 準備	5
1. ボビンケースのセット	5
1-1. 2極の場合	5
1-2. 4極の場合	6
2. ボビンケースのセット方法	7
3. カセットを手で回転させるとき	8
4. 電源 ON 時における装置の動作	8
5. コントローラのスイッチ	8
3 操作	9
1. 2極	9
1-1. ボビン交換（全頭）	9
1-2. ボビン交換（偶数頭／奇数頭）	10
1-3. ボビン交換（選択ヘッド）	11
1-4. 装置の休止	11
2. 4極	12
2-1. ボビン交換（全頭）	12
2-2. ボビン交換（偶数頭／奇数頭）	12
2-3. ボビン交換（選択ヘッド）	13
3. 装置の休止	13
4. 手動カセット回転	14
5. ボビン交換予告モード	14
6. 色換えモード	16
4 エラー対処とメンテナンス	17
1. エラー対処	17
1-1. エラー要因	17
1-2. 復旧方法	18
1-3. 検出センサの配置	19
2. メンテナンス	19
2-1. 清掃	19
3. 資料	20
3-1. ディップスイッチ	20

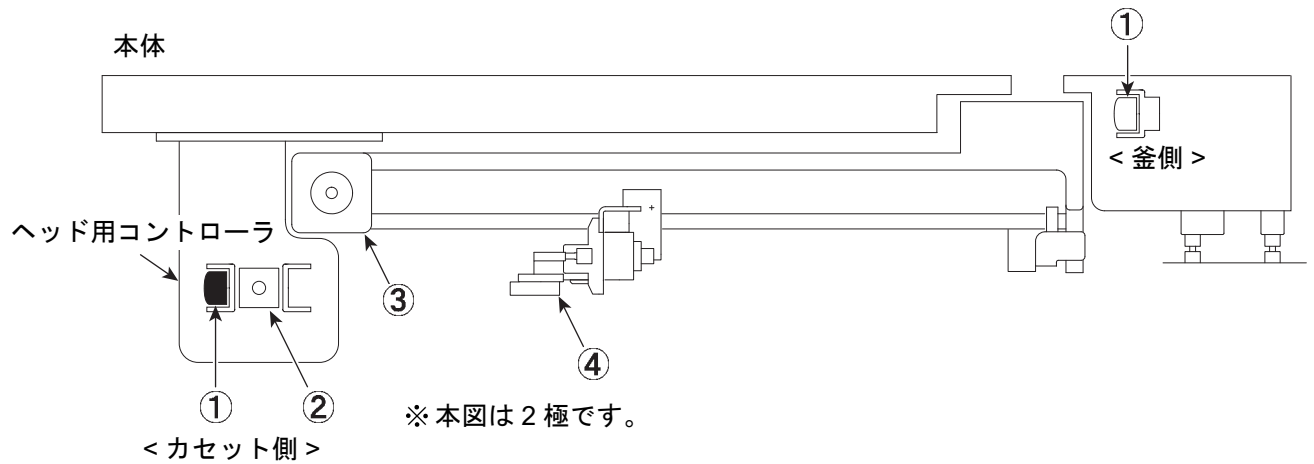
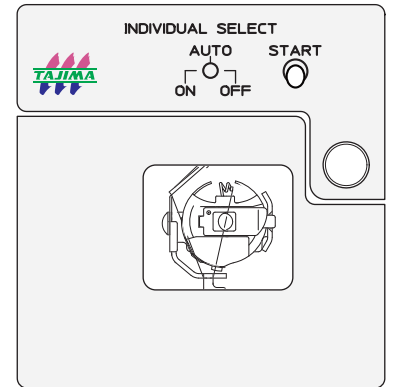
# 1 構成

## 1. 名称

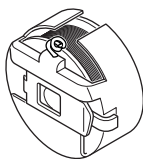
コントローラ (p.2)



ヘッド用コントローラ (p.3)

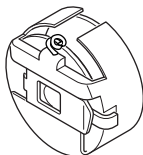


### ① ボビンケース



ボビン充填済み  
\* 文中では下図で示します。

■ または ■



空ボビン

□ または □

### ② カセット (p.3)

以下の2タイプがあります。

(a) 2極 (標準)

(b) 4極 (オプション)

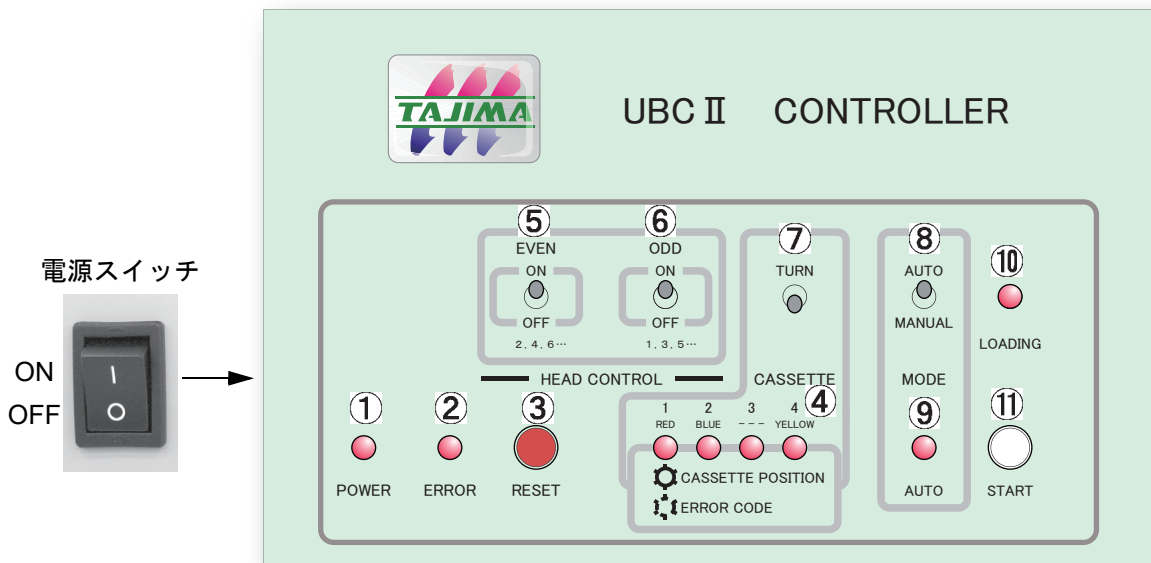
### ③ 搬送モータ

### ④ チャック

ボビンケースをつかむ装置

## 2. コントローラ

## 2-1. スイッチ、表示ランプ



## ① 電源ランプ

電源 ON 時に点灯します。

## ② エラー表示ランプ (p.17)

エラー発生時に点灯します。

## ③ リセットスイッチ

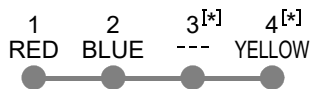
エラー発生時、このスイッチを押すと警告ブザーが鳴り止みます。また状況によってはカセットが 180° 回転します。(p.18)

## ④ カセット位置とエラーコード表示ランプ

正常時は、カセット位置を示します。

RED 点灯：カセット（赤）が手前

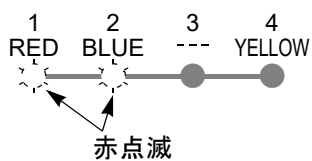
BLUE 点灯：カセット（シールなし）が手前



\*2 極では 3 と 4 を使用しません。

エラー発生時は点滅します (p.17)。

一例



## ⑤ 偶数頭スイッチ

稼動 (ON)、休止 (OFF) させます。  
1 頭機は休止 (OFF) させます。

## ⑥ 奇数頭スイッチ

稼動 (ON)、休止 (OFF) させます。

## ⑦ 手動カセット回転 (p.14)

スイッチ操作でカセットを回転させます (4 極のみ)。

## ⑧ 自動 / 手動モード

AUTO：通常的位置

MANUAL：手動カセット回転 (p.14)

## ⑨ 自動モードのとき：点灯

手動モードのとき：消灯

## ⑩ 作動表示ランプ

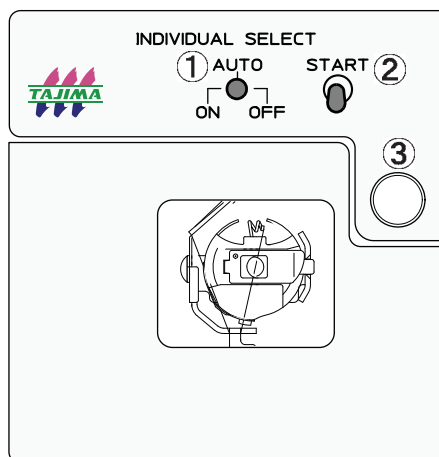
装置が作動しているときに点灯します。

## ⑪ スタートスイッチ

ボビン交換を実行します。

### 3. ヘッド用コントローラ

- (1) オペレータがコントローラから離れていてもヘッド用コントローラから装置を作動させることができます。
- (2) エラーが発生したヘッドは表示ランプが赤色点滅するので、すぐに特定できます。
- (3) 希望するヘッドのみを作動、休止させることができます。

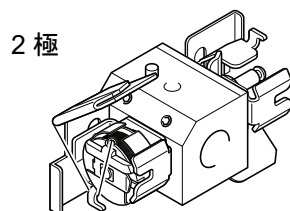


- ① 切り換えスイッチ  
AUTO：通常位置  
ON：このヘッドのみ作動  
OFF：このヘッドのみ休止
- ② スタートスイッチ  
ボビンケース交換を実行します。コントローラの「START」と同じです。
- ③ 表示ランプ  
緑色点灯：通常の作動状態  
赤色点滅：エラー発生、または操作未完了  
赤色点灯、または消灯：休止状態

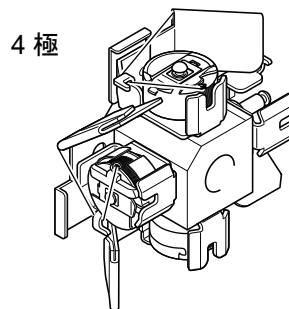
### 4. カセット

#### 4-1. タイプ

装置は、収納可能なボビンケースの数に応じて2タイプに分かれます。



2 極



4 極

#### 4-2. 2 極と 4 極の相違点

タイプ	長 所	短 所
2 極	カセット内のボビンケース位置が常に統一されるので、シンプルで使い易い。	カセット内のボビンケースは1つなのでオペレータによるボビンケースの交換頻度が高くなる。
	オペレータによる誤操作が少ない。	4 極に比べ、できない操作やモード設定がある。
4 極	カセット内のボビンケースは3つなのでオペレータによるボビンケースの交換頻度が低くなり、まとめて交換できる。	全頭作動以外の操作では、カセット内のボビンケース位置がずれるためオペレータはボビンケースの位置合わせが必要、またオペレータによる誤操作が発生し易い。

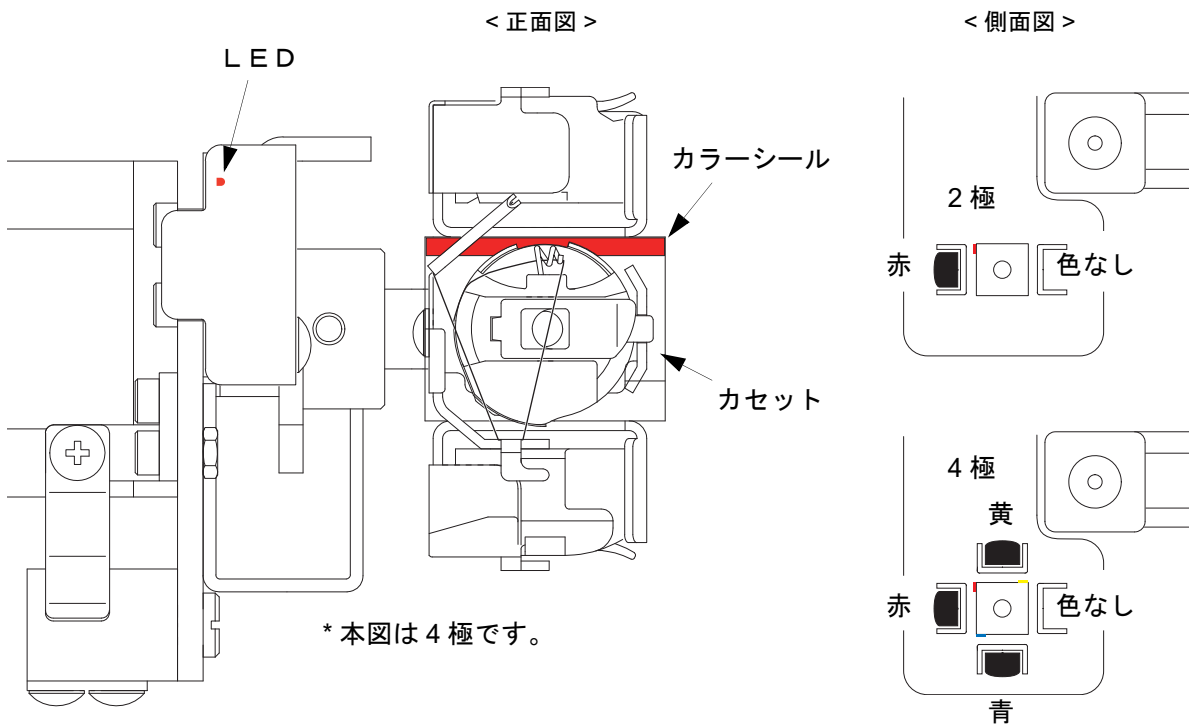
### 4-3. カラーシール

#### (1) 2極の場合

カセットには赤色カラーシールが貼付されています。これは、カセットが全頭において同じ向きであるかどうかを識別するためのものです。カセット（赤）が手前にきている状態がカセットの原点位置です。このとき左隣にある LED ランプが赤色点灯します。

#### (2) 4極の場合

カセットには3種類のシールが貼付されています。カセットを回転させると青色、黄色のシールを確認することができます。これは、カセットが全頭において同じ向きであるかどうかを識別するためのものです。カセット（赤）が手前にきている状態がカセットの原点位置です。このとき左隣にある LED ランプが赤色点灯します。



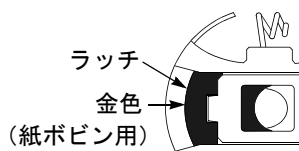
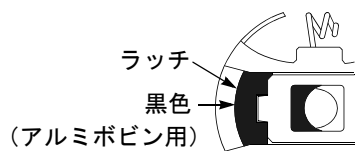
## 2 準備

## 1. ボビンケースのセット

### ⚠ 注意

- ❗ ボビンケースは装置専用（着色品）のものを使用してください。

着色（黒または金）

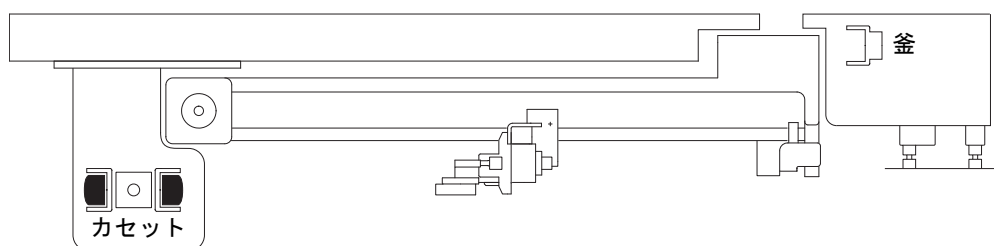


- ❗ 当社の純正ボビンケース以外を使用する場合は、テスト動作をさせてボビン外周に傷や変形がないか、動作中に落下したりしないかを確認してください。
- ⊘ 側面ベースが劣化または変形している紙ボビンを使用しないでください。搬送時にアームヘッドからボビンが外れるおそれがあります。
- ⊘ 側面ベースのない紙ボビンは使用しないでください。

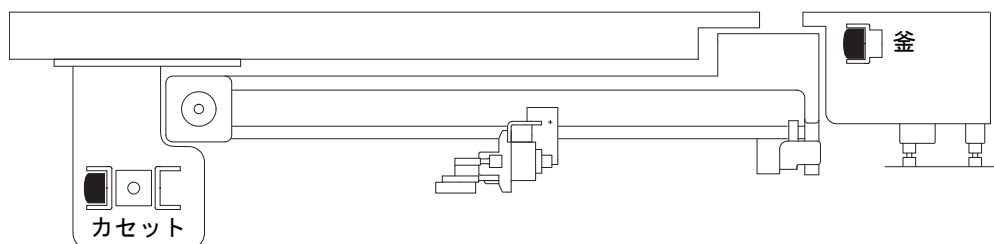
## 1-1. 2 極の場合

### ⚠ 注意

- ⊘ 最初にボビンケースをセットするときはカセット内の 2 個までとし、釜へはボビンケースをセットしないでください。釜に空きがない場合、装置は停止します。



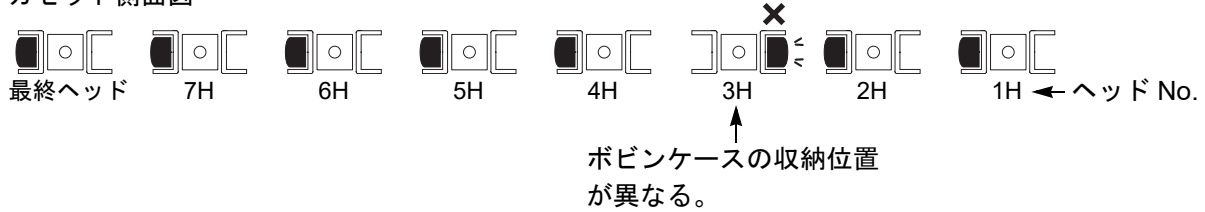
- ❗ 釜にボビンケースがセットされている場合は、カセットにボビンケース 1 個をセットしてください。カセットに空きがない場合、装置は停止します。



## 注意

- ❗ カセットにボビンケースをセットするときは、稼動ヘッドごと（全頭、奇数頭、偶数頭）において同じカセット位置にセットしてください。間違えるとエラーが発生します。

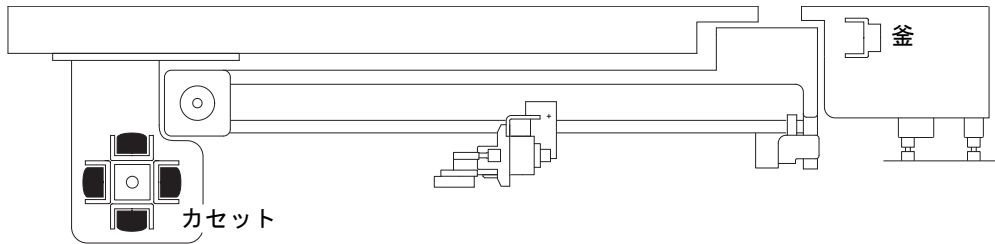
カセット側面図



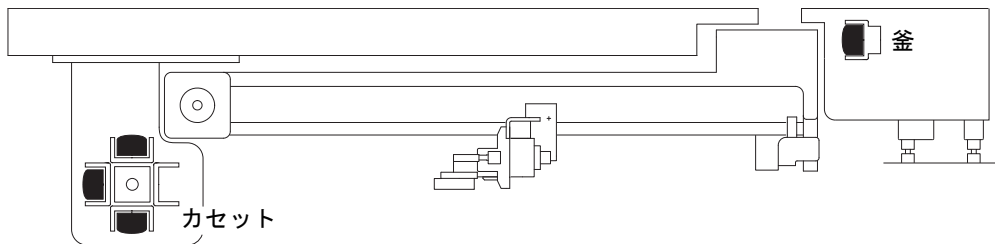
### 1-2. 4 極の場合

## 注意

- ❗ 最初にボビンケースをセットするときはカセット内の 4 個までとし、釜へはボビンケースをセットしないでください。釜に空きがない場合、装置は停止します。

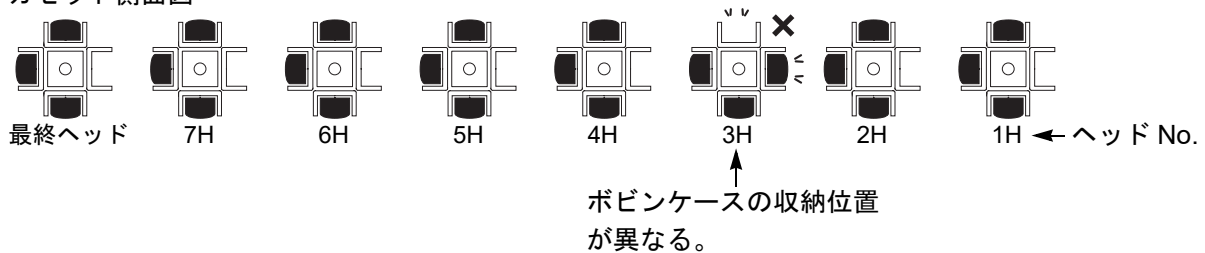


- ❗ 釜にボビンケースがセットされている場合は、カセットにセットするボビンケースは 3 個までとしてください。カセットに空きがない場合、装置は停止します。



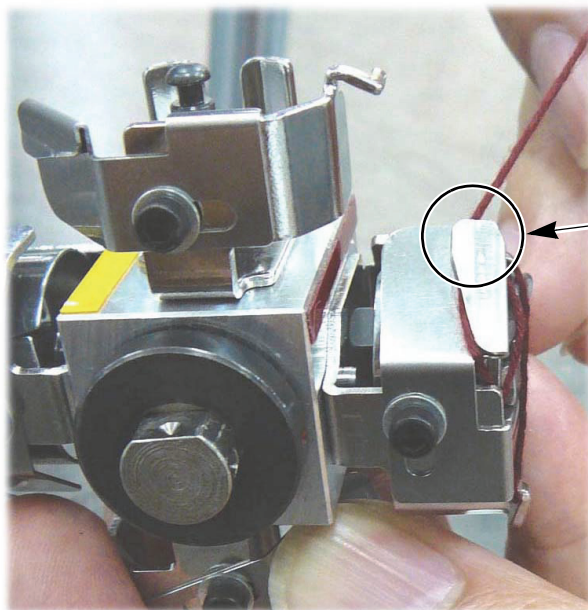
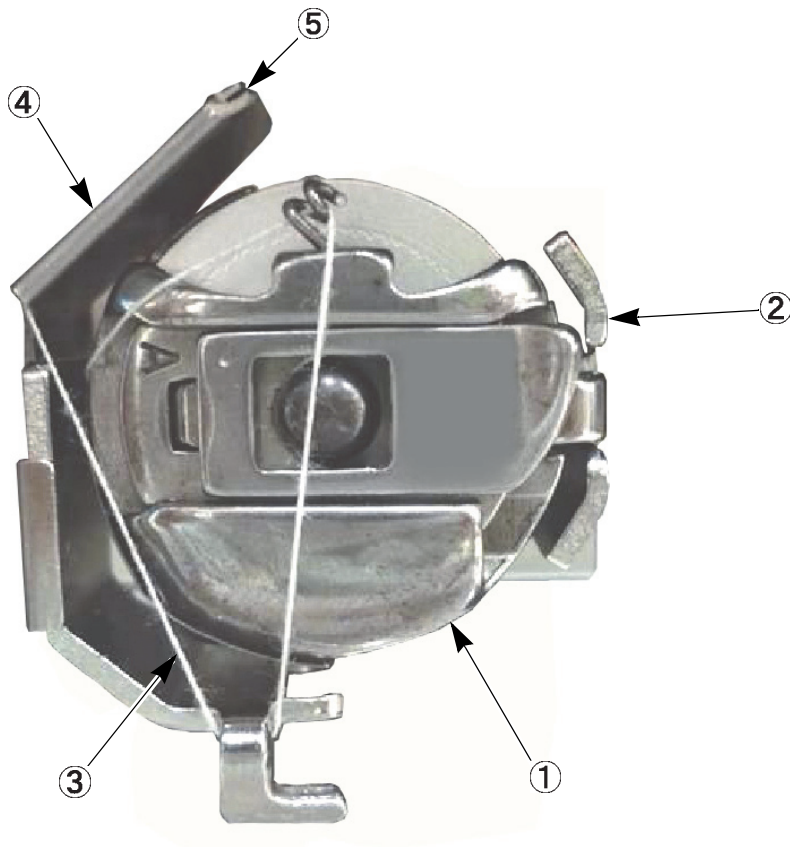
- ❗ カセットにボビンケースをセットするときは、稼動ヘッドごと（全頭、奇数頭、偶数頭）において同じカセット位置にセットしてください。間違えるとエラーが発生します。

カセット側面図



## 2. ボビンケースのセット方法

ボビンケース①をカセット②にはめ込んでください。下糸③を溝④に通し、カッター⑤で切断してください。

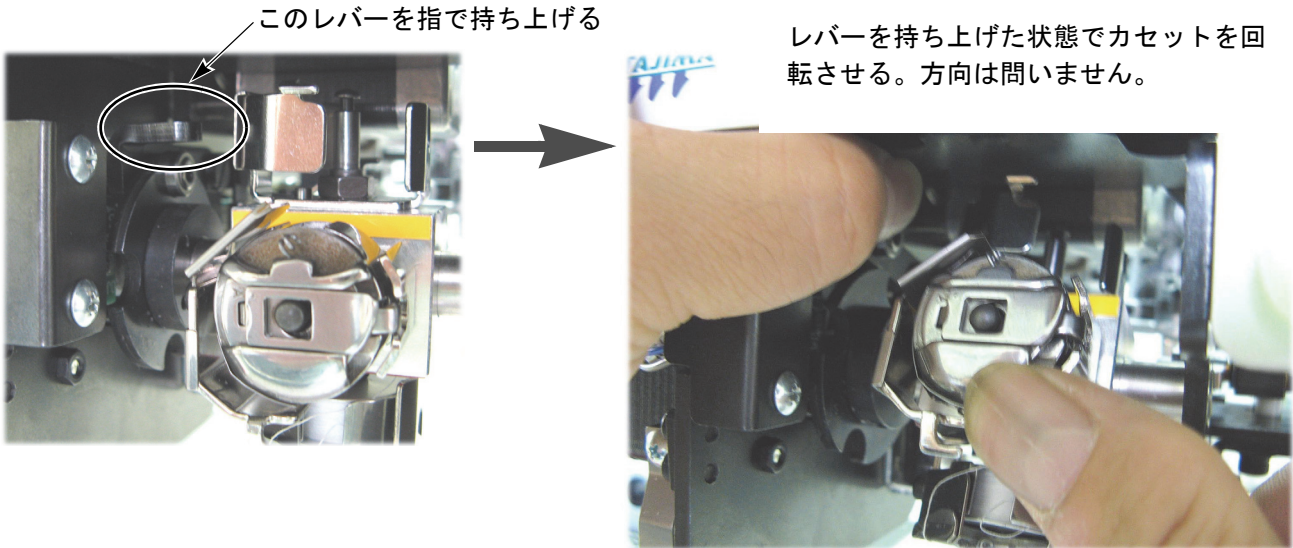


説明上、カセットを装置から取り外しています。

ここでカットする

### 3. カセットを手で回転させるとき


- (1) ヘッド単位でボビンケースを交換するとき
- (2) 特定ヘッドのみカセットの回転位置がずれているとき
- (3) 稼動ヘッドにおいて、ボビンケースが同じカセット位置にセットされていないとき

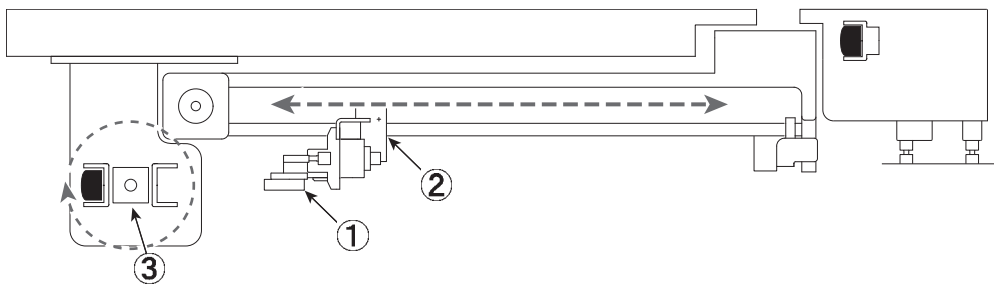


### 4. 電源 ON 時における装置の動作

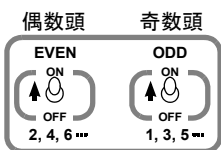
電源スイッチを ON すると、装置は初期化動作を行います。

ディップスイッチの位置、または装置の状態によっては、電源 ON 時にエラー発生する場合がありますので、p.17 を参照のうえ対処してください。

 初期化動作はチャック①が待機位置②をサーチするため動きます。またカセット③が原点位置を検出するため 360° 回転します。



### 5. コントローラのスイッチ



(a) 偶数頭 / 奇数頭スイッチを ON にしてください。スイッチが OFF になっていると装置が作動しません。

(b) 手動 / 自動モードスイッチを自動にしてください。



## 3 操作

### ! 注意

- ⊘ 刺繍機の糸切り前に装置を作動させると ATH が作動します。針元やミシンテーブルの上に手などを置かないでください。針棒が上下し、枠が動きますので負傷するおそれがあります。
- ⊘ 装置が作動している間は、コントローラやヘッド用コントローラのスイッチを触らないでください（スイッチ位置を変更しないでください）。装置の誤作動によってエラーが発生し、復旧動作が困難になる場合があります。

### 1. 2 極

#### 1-1. ボビン交換（全頭）

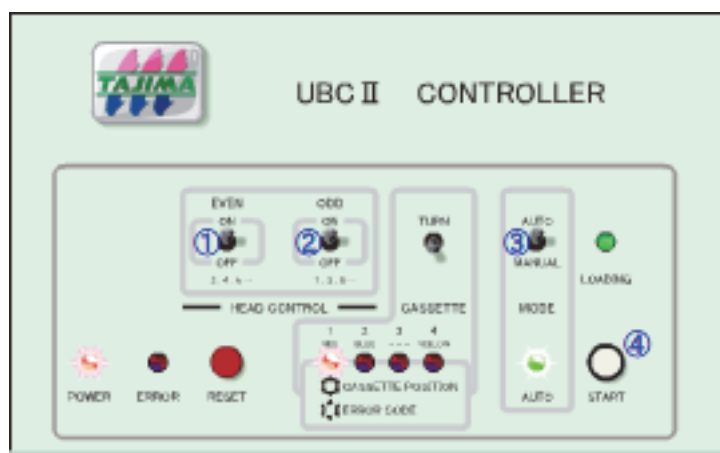
(1) コントローラのスイッチ①②③を上げてください。

👉 1 頭機の場合はスイッチ①を下げ、スイッチ②③を上げてください。

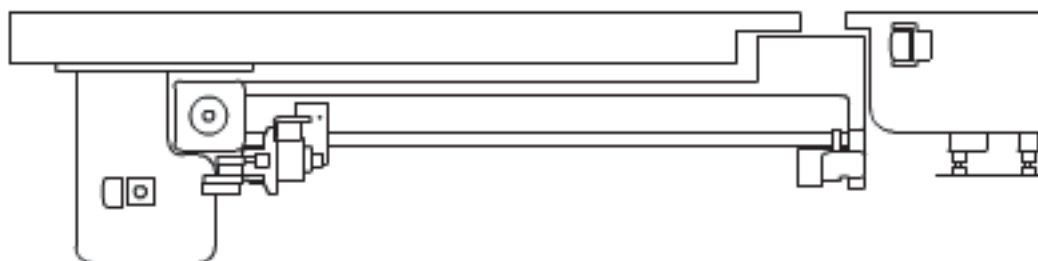
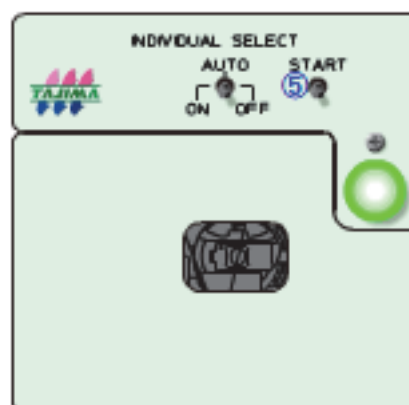
(2) スタートボタン④を押してください。または、ヘッド用コントローラのスイッチ⑤を上げてください。

👉 PDF で下図のスタートボタン④、スイッチ⑤をクリックすると動画がスタートします。

コントローラ



ヘッド用コントローラ



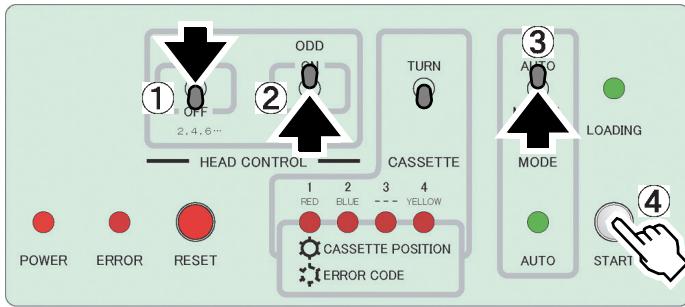
👉 このマニュアルに掲載されている動画を再生するには Adobe® Flash® Player の最新版が必要です。Adobe および Flash は Adobe Systems Incorporated の商標です。

## 1-2. ボビン交換（偶数頭／奇数頭）

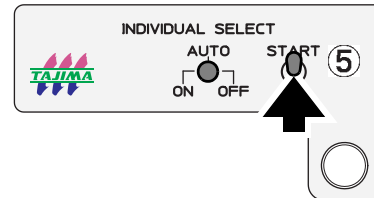
### < 奇数頭のみ交換する例 >

- (1) コントローラのスイッチ①を下げてください。
- (2) スイッチ②③を上げてください。
- (3) スタートボタン④を押してください。または、ヘッド用コントローラのスイッチ⑤を上げてください。

コントローラ



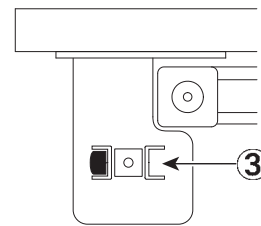
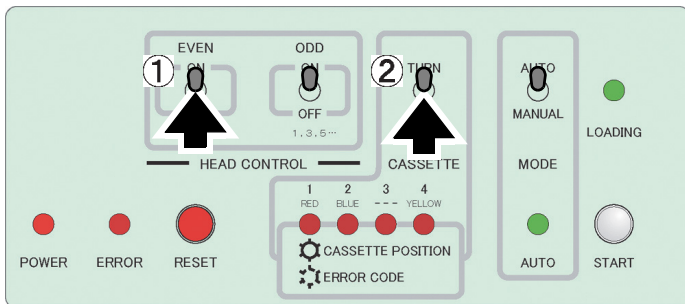
ヘッド用コントローラ



- ④と⑤はどちらも操作できます。  
⑤はすべてのヘッド用コントローラで受け付けます。

### < 奇数頭から全頭に戻す >

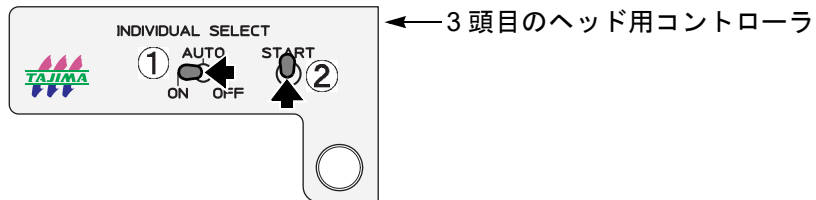
- (1) スイッチ②を数秒間上げると、釜側カセット③が全頭空でない場合にカセットが回転して釜側カセット③を空にします。
- (2) ブザーが鳴り、ヘッド用コントローラの表示ランプが赤色点滅します。
- (3) スイッチ①を上げてください（ブザーが鳴り止みます）。



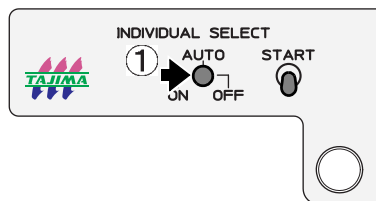
### 1-3. ボビン交換（選択ヘッド）

<3 頭目のヘッドのみ交換する例>

- (1) スイッチ①を左に倒してください。
- (2) スイッチ②を上げてください。

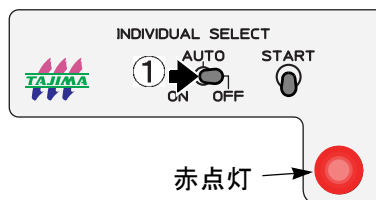


- (3) 動作完了後は、スイッチ①を AUTO に戻してください。



### 1-4. 装置の休止

3 頭目（例）のスイッチ①を右に倒してください。



休止させたヘッドと他ヘッドでカセットの位置がずれず。

全頭で稼働させるときは、カセットを手で回転させて位置を合わせてください (p.8)。

## 2. 4 極

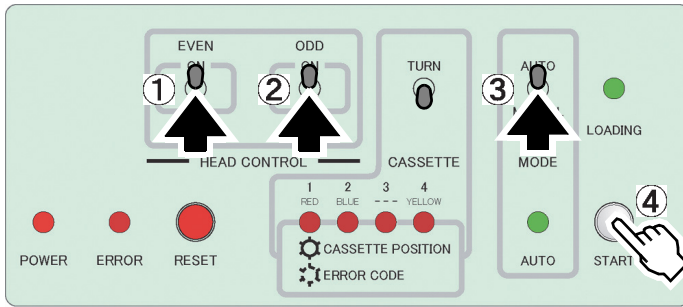
### 2-1. ボビン交換（全頭）

(1) コントローラのスイッチ①②③を上げてください。

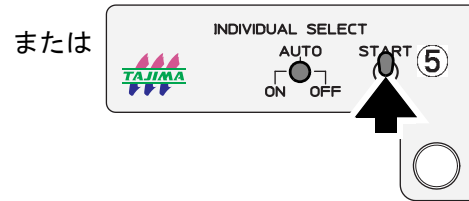
👉1 頭機の場合はスイッチ①を下げ、スイッチ②③を上げてください。

(2) スタートボタン④を押してください。または、ヘッド用コントローラのスイッチ⑤を上げてください。

コントローラ



ヘッド用コントローラ



④と⑤はどちらも操作できます。

⑤はすべてのヘッド用コントローラで受け付けません。

### 2-2. ボビン交換（偶数頭／奇数頭）

👉ボビン交換予告モードのときは操作できません (p.14)。

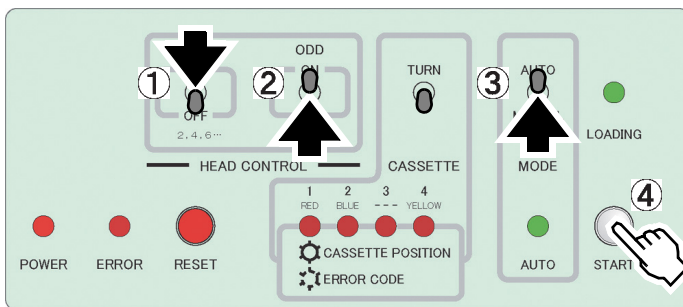
< 奇数頭のみ交換する例 >

(1) コントローラのスイッチ①を下げてください。

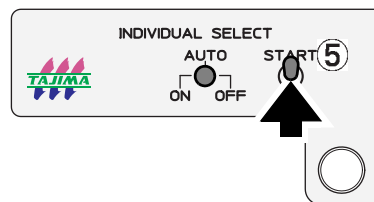
(2) スイッチ②③を上げてください。

(3) スタートボタン④を押してください。または、ヘッド用コントローラのスイッチ⑤を上げてください。

コントローラ



ヘッド用コントローラ



④と⑤はどちらも操作できます。

⑤はすべてのヘッド用コントローラで受け付けません。

< 奇数頭から全頭に戻す >

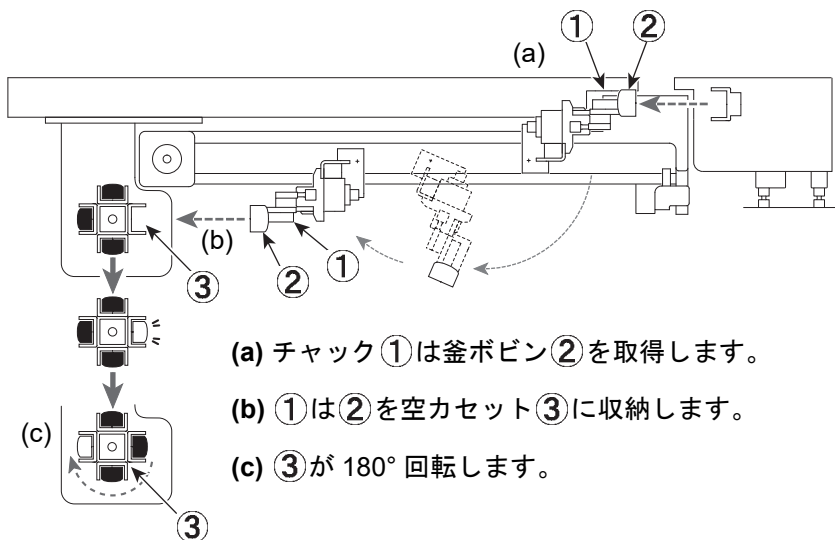
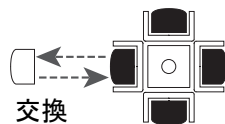
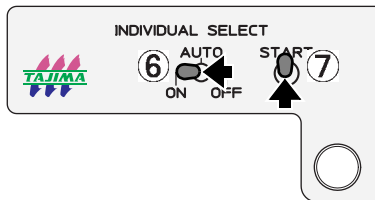
カセット内のボビンケースを確認後、カセットを手で回転させてボビンケースを入れ換えてください (p.8)。

## 2-3. ボビン交換（選択ヘッド）

<3 頭目のヘッドのみ交換する例>

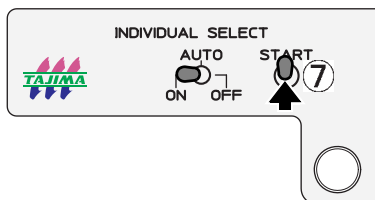
- (1) スイッチ⑥を左に倒してください。
- (2) スイッチ⑦を上げてください（装置が作動します）。

3 頭目のヘッド用コントローラ

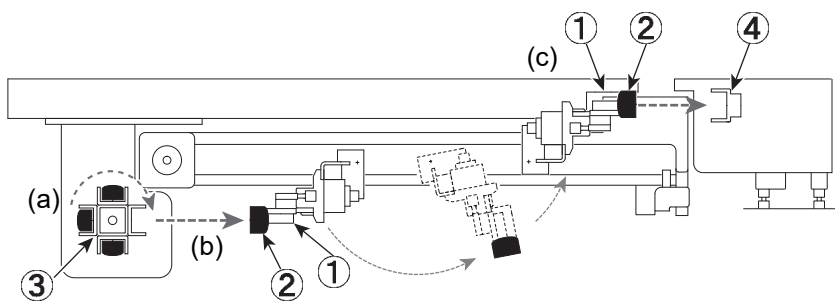
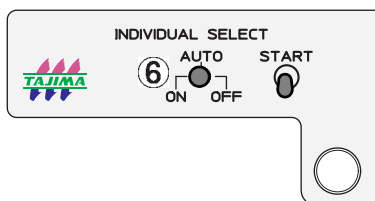


- (a) チャック①は釜ボビン②を取得します。
- (b) ①は②を空カセット③に収納します。
- (c) ③が180°回転します。

- (3) カセットのボビンケースを交換してください。
- (4) 再度、スイッチ⑦を上げてください（装置が作動します）。



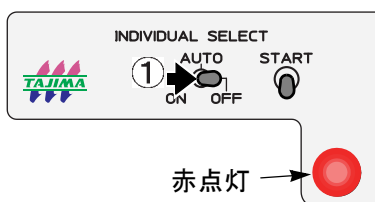
- (5) 完了後は、スイッチ⑥を元（AUTO）に戻してください。



- (a) ③が180°回転します。
- (b) ①がカセットボビン②を取得します。
- (c) ①が②を釜④に収納します。

## 3. 装置の休止

3 頭目（例）のスイッチ①を右に倒してください。



休止させたヘッドと他ヘッドでカセットの位置がずれます。

全頭で稼働させるときは、カセットを手で回転させて位置を合わせてください (p.8)。

## 4. 手動カセット回転

- 全頭一括回転です。個別ヘッドを選択して回転させることはできません。
- ボビン交換予告モードのときは操作できません。

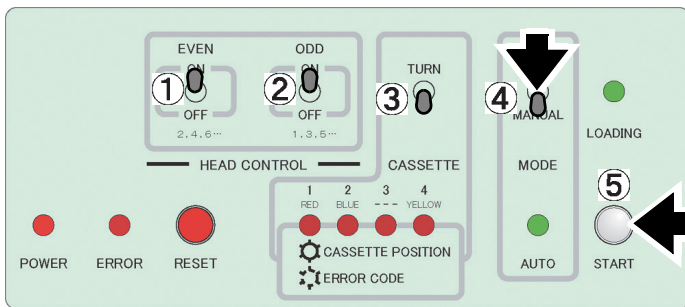
(1) スイッチ④を下げてください。

\* スイッチ①②の位置は問いません。

(2) 下記 a または b の操作を行ってください。

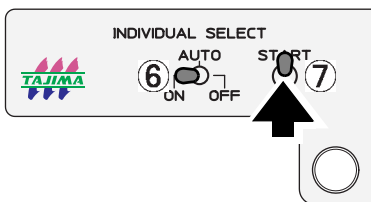
a. スタートボタン⑤を押してください（カセットは 1 回転します）。

コントローラ



b. スイッチ⑦を上げてください（カセットは 1 回転します）。

ヘッド用コントローラ



\* スイッチ⑥の位置は問いません。

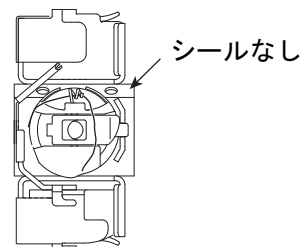
## 5. ボビン交換予告モード

2つ目のボビンを交換した時点で間欠ブザーが鳴り、ボビンケースの交換時期を知らせします。

本モードでは以下の操作はできません。

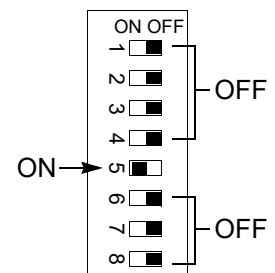
「ボビン交換（偶数頭／奇数頭）(P.12)」

「手動カセット回転 (P.14)」



### < 切り換え方法 >

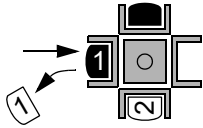
電源を OFF し、コントローラの側面にあるディップスイッチ「5」を ON してください (p.3)。



### < ボビン交換手順 >

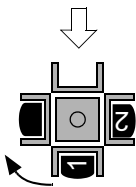
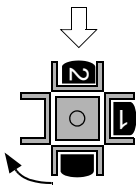
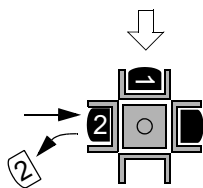
ブザーが鳴ったら以下の手順に従ってください（ブザーは下記(3)が完了するまで鳴り続けます）。

- (1) ボビンケースを交換し、スタートスイッチを4秒以上押し続けてください（またはヘッド用コントローラのスタートスイッチを4秒以上上げてください）。

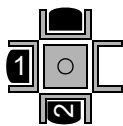


カセットが90°回転します。

- (2) 2を交換し、スタートスイッチを4秒以上押し続けて回転を繰り返してください。



- (3) カセットを元の位置に戻すとブザーが鳴り止みます



← 空カセットが釜側にきます。

## 6. 色換えモード

下系を上系の色に合わせたいときにボビンを切り換えます。

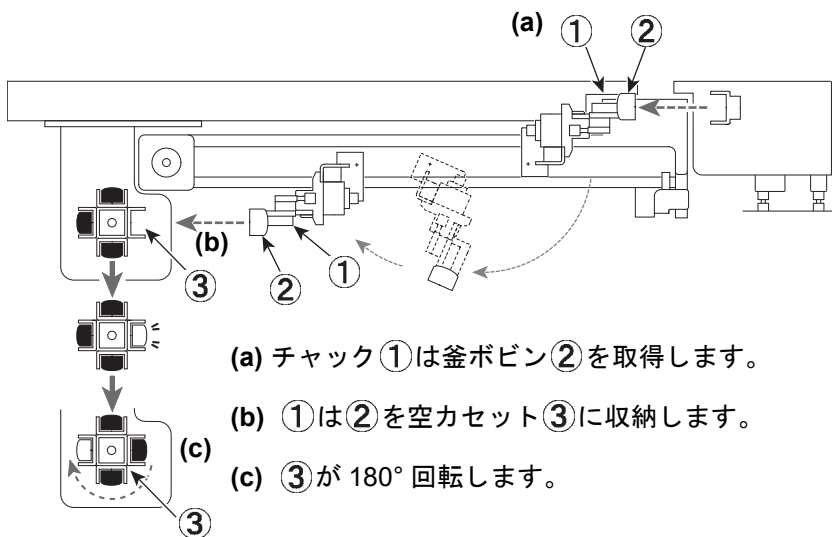
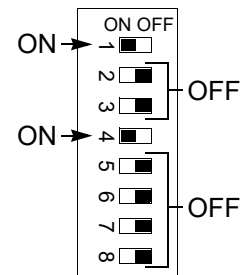
### < 切り換え方法 >

電源を OFF し、コントローラの側面にあるディップスイッチの 1 と 4 を ON してください。

### < ボビン交換手順 >

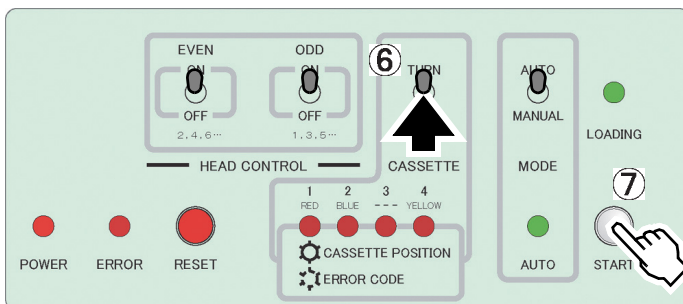
#### (1) スタートボタン⑦を押してください。

装置は一連の動作を行い、釜ボビン②が手前のカセットに移動します。



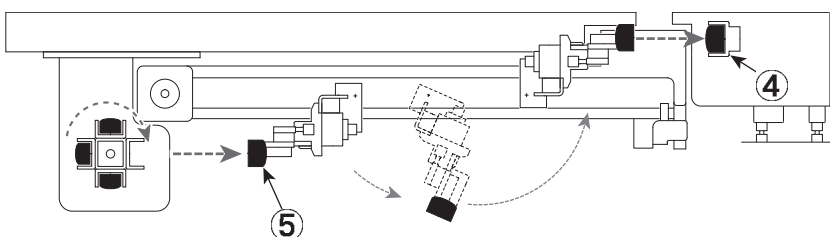
#### (2) 希望するカセットが手前にある場合は、ボビンケースを交換してください。

希望するカセットが手前にない場合は、カセットを回転させてから（スイッチ⑥を上げる）、ボビンケースを交換してください。



#### (3) 再度、スタートボタン⑦を押してください。

装置は一連の動作を行い、カセットボビン⑤が釜④に収納されます。

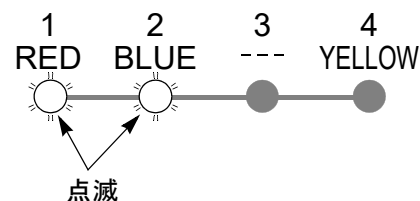


カセットにボビンケースが 4 極とも収納されているときのみ 180° 回転します。

## 4 エラー対処とメンテナンス

### 1. エラー対処

警告ブザーが鳴り、エラーが発生したヘッドのランプが赤色点滅します。その要因はコントローラのランプで確認することができます（右図）。



#### 1-1. エラー要因

エラー表示ランプ				エラー内容	エラー要因	復旧方法
1	2	3	4			
				釜側ボビンケース取得ミス（ボビンケースをつかめない）	1. チャックモータハーネスの断線、接触不良 2. センサ位置の調整不良	(1) p.18
				カセット側ボビンケース取得ミス（ボビンケースをつかめない）	3. チャック装置の取得位置不良（メカ的な調整不良）	
				カセット側ボビンケースなし	1. オペレータによるボビンケースの収納忘れ 2. カセットの回転が失敗した。 3. カセットの向きがずれている。 4. 1 頭機のコントローラの「EVEN」が ON になっている。	(2) p.18
				カセット側ボビンケースあり	1. オペレータによるボビンケースの過収納 2. カセットの向きがずれている。	(3) p.18
				釜側センサが検出しない	1. センサ部に下糸が絡まっている。 2. センサ故障	(4) p.18
				カセット側センサが検出しない	3. ディップスイッチ「7」の設定（搬送ストローク）の誤りヘッド用コントローラ (p.3)	
				カセット原点センサが検出しない	1. カセットの向きがずれている。 2. カセットモータ、カセットソレノイドの接触不良 3. 下糸の引っかかり等による過負荷によって、カセット回転不良が発生した。	(5) p.18
				2 極時のカセット位置ずれエラー	カセットの向きがずれている。	
				個別頭選択電源投入エラー	ヘッド用コントローラの切り換えスイッチが「ON」の状態です電源 ON した。	(7) p.18
				隔頭モード電源投入エラー	偶数頭、または奇数頭のみが選択されているときに電源 ON した。	(8) p.19
				釜側センサ ON 電源投入エラー	チャック装置が釜側にある状態で電源 ON した。	(9) p.19
				ディップスイッチ設定間違い	ディップスイッチの設定が間違っている状態で電源 ON した。	(10) p.19

## 1-2. 復旧方法



以下の操作を行っても復旧できないときは、代理店にご連絡ください。

以下に説明する「スタートスイッチ」はコントローラ上のスタートスイッチを示します。

- (1) 釜側ポビンケース取得ミス（ポビンケースをつかめない）、カセット側ポビンケース取得ミス（ポビンケースをつかめない）
  - (a) リセットスイッチを押す（警告ブザーが鳴り止みます）。
  - (b) エラー発生の要因を取り除く。
  - (c) スタートスイッチを4秒以上押し続ける（作動します）。
  - (d) 1頭機のコントローラの「EVEN」をOFFにする。
  
- (2) カセット側ポビンケースなし
  - (a) リセットスイッチを押す（カセットが180°回転します）。
  - (b) カセットにポビンケースを収納します。
  - (c) スタートスイッチを4秒以上押し続ける（警告ブザーが鳴り止みます。カセットが180°回転し、チャック装置はカセットポビンケースを取得したあと、釜に収納します）。
  
- (3) カセット側ポビンケースあり
  - (a) リセットスイッチを押す（カセットが180°回転します）。
  - (b) カセットからポビンケースを取り出す。
  - (c) スタートスイッチを4秒以上押し続ける（警告ブザーが鳴り止みます。カセットが180°回転し、チャック装置はポビンケースをカセットに収納します）。
  
- (4) 釜側センサが検出しない、カセット側センサが検出しない
  - (a) リセットスイッチを押す（警告ブザーが鳴り止みます）。
  - (b) エラー発生の要因を取り除く。
  - (c) スタートスイッチを4秒以上押し続ける（作動します）。
  
- (5) カセット原点センサが検出しない
  - (a) カセットのカラーシールを全頭同じ向きに回転させる。
  - (b) 電源OFF/ONする（初期化動作を行います）。
  
- (6) 2極時のカセット位置ずれエラー
  - (a) カセット（赤）、または（色なし）を手前に向ける。
  - (b) 電源OFF/ONする（初期化動作を行います）。
  
- (7) 個別頭選択電源投入エラー
  - (a) ヘッド用コントローラの切り換えスイッチを「NOR（中位置）」、「AUTO（中位置）」にする。
  - (b) リセットスイッチを押す（警告ブザーが鳴り止みます）。
  - (c) スタートスイッチを4秒以上押し続ける（初期化動作を行います）。

**(8) 隔頭モード電源投入エラー**

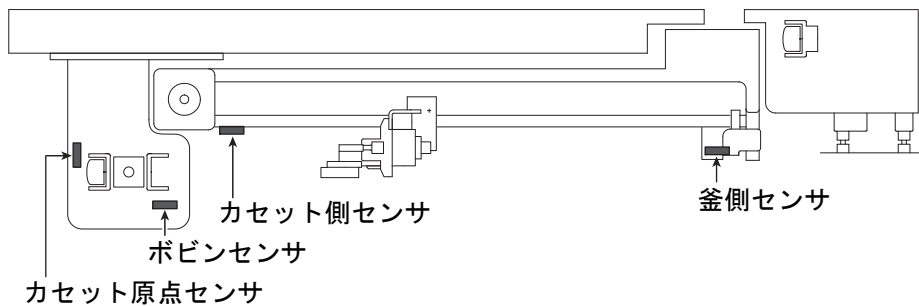
- (d) リセットスイッチを押す（警告ブザーが鳴り止みます）。
- (e) コントローラの「ODD」「EVEN」ともに「ON」にしたのち、スタートスイッチを4秒以上押し続ける。

**(9) 釜側センサ ON 電源投入エラー**

- (f) リセットスイッチを押す（警告ブザーが鳴り止みます）。
- (g) チャック装置の位置を手で移動させる（チャック装置を釜から遠ざける）。
- (h) スタートスイッチを4秒以上押し続ける（初期化動作を行います）。

**(10) ディップスイッチ設定間違い**

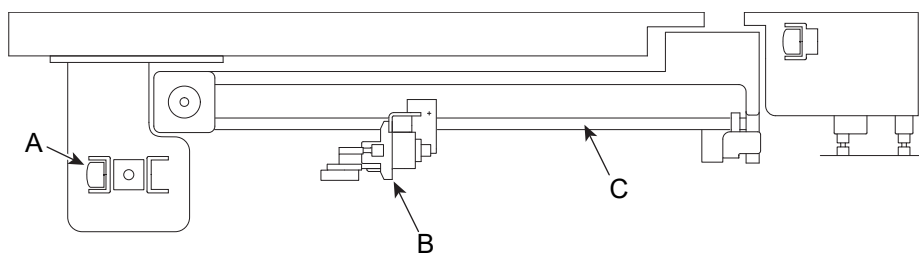
ディップスイッチの設定値が間違っていると、エラーが発生します。p.20の表を確認のうえ、値を切り換えてください。

**1-3. 検出センサの配置****2. メンテナンス****2-1. 清掃**

エアコンプレッサ等を使用して装置に付着したゴミ、糸くず、埃を除去してください。清掃箇所は、カセット部（下図A）、チャック部B、搬送部Cです。

埃の付着は、本装置の動作を妨げる原因となりますので、こまめに埃を除去してください。

使用環境によって、埃の発生・付着量が異なりますので、1日1回は埃の付着状況を確認し清掃を行ってください。



### 3. 資料

#### 3-1. ディップスイッチ

2 極 / 4 極の切り換えやモードの変更

		側面ディップスイッチ (下図 1) <sup>[*1]</sup>								背面ディップスイッチ (下図 2) <sup>[*2]</sup>							
		1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
2 極	通常設定 (カセット同期モード)	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	[*3]	OFF
4 極	通常設定	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	[*3]	OFF
	色換えモード	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	[*3]	OFF
	ボビン交換予告モード あり	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	[*3]	OFF

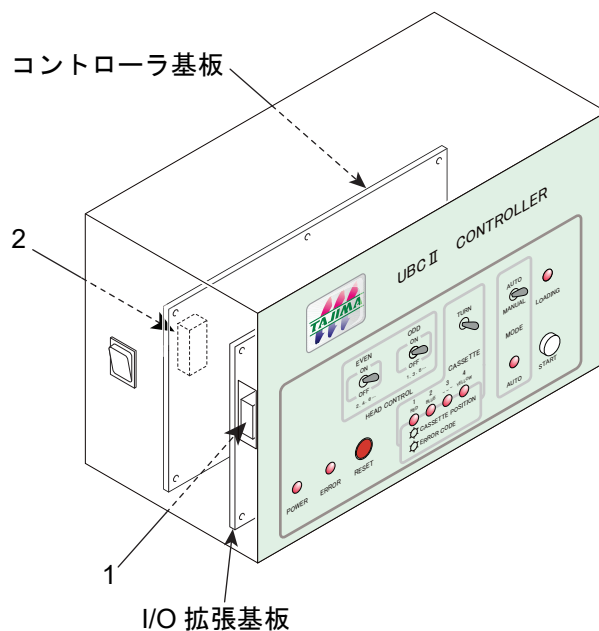
\*1 I/O 拡張基板上にあります。

\*2 コントローラ基板上にあります。このディップスイッチを切り換えるときは、背面カバーを取り外してください。

\*3 縦刺繍範囲

ON:680 mm 以上

OFF:450、または 550 mm



初 版 2007年11月

第13版 2019年10月

■製造元：株式会社 **TISM**

住所：〒486-0901 愛知県春日井市牛山町1800番地

TEL：(0568)33-1161 (代表) FAX：(0568)33-1191

■販売元：タジマ工業株式会社

住所：〒486-0901 愛知県春日井市牛山町1800番地

TEL：(0568)37-1130 (代表) FAX：(0568)37-1230

本書の一部または全部を無断で複製、転載、改編することを禁止します。